



県道綾川府中線 交通安全施設整備工事

こんびらさんの愛称で親まれております“金刀比羅宮”は全国的には香川県でもっとも有名な名所かと思われまます。
清水の次郎長の代参で森乃石松が参拝したことは有名ですが、現存する日本最古の芝居小屋である旧金毘羅大芝居“金丸座”もあります。
現在では年一回・春の定期公演が大人気で観劇は抽選にあたった幸運な方だけとなっております。

高松から琴平町に向う手前に綾川町がありまして、交通の要所となっていることもあり、綾川を渡る歩道橋としてプレキャスト製品【人道橋床版】を採用いただきました。



■ 土木



webカタログもご覧下さい



県道綾川府中線 交通安全施設整備工事



施工前



施工後

“さぬきうどん発祥の地”として知られます綾川町には讃岐国の国司として赴任されておりました学問の神様菅原道真公ゆかりの滝宮天満宮があります。綾川にかかりますこの綾南橋も天満宮に向かいます車も含め交通量は非常に多く、その割に側道は狭く自転車や通学の小学生達も車と混在して橋を渡っておりまして日常的に危険な状態でした。

そこで今回、隣に交通安全施設整備事業として、念願の歩道橋が完成しました。耐久年数100年の維持管理費を考慮した経済性を比較いただき、またプレキャスト製品とサイド式リフトローラー工法の採用で現場打ち施工に比べて大幅な工期短縮が図れ喜んでいただきました。歩道橋からゆ〜っくり眺める綾川とその先の府中湖は格別です！

■ サイド式リフトローラー工法



■ 土木



webカタログもご覧下さい

現場住所 香川県綾歌郡綾川町
 施主名 香川県中讃土木事務所
 竣工年月 2012年 11月

納入製品 ① 人道橋床版(鋼単純非合成箱桁用)
 B3800×L1245×t140(地覆付):55枚